

＜実施要項＞

第 45 回 スクーリングドレッシング

(修正版 2)

≪日本馬術連盟公認 馬場馬術競技≫



Tokyo Equeasrian Federation

2025/2/14(金)~16(日)

会場：JRA 馬事公苑

主 催：一般社団法人 東京都馬術連盟

1 実施種目

★：日本馬術連盟（JEF）公認競技

日時	競技番号	競技名	実施基準	備考
2月15日(土)	第1競技	第3課目A★	JEF 馬場馬術競技 第3課目A	
	第2競技	第3課目A (非公認)	JEF 馬場馬術競技 第3課目A	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第3競技	第4課目A★	JEF 馬場馬術競技 第4課目A	
	第4競技	第4課目A (非公認)	JEF 馬場馬術競技 第4課目A	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第5競技	第5課目A★	JEF 馬場馬術競技 第5課目A	
	第6競技	第5課目A (非公認)	JEF 馬場馬術競技 第5課目A	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第7競技	ジュニアライダー団体★	FEI ジュニアライダー団体馬場馬術課目 2009	
	第8競技	ヤングライダー団体★	FEI ヤングライダー団体馬場馬術課目 2009	
	第9競技	セントジョージ賞典★	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009	
	第10競技	第1課目	JEF 馬場馬術競技 第1課目	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第11競技	第2課目A	JEF 馬場馬術競技 第2課目A	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第12競技	第2課目B	JEF 馬場馬術競技 第2課目B	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第13競技	第2課目C	JEF 馬場馬術競技 第2課目C	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第14競技	自由選択課目（オープン）	JEF、FEI 課目(自由演技を除く)を実施可 第1-13競技での実施課目は原則そちらでエントリーしてください。	申込書に課目名を記載してください。 鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
2月16日(日)	第15競技	第3課目A★	JEF 馬場馬術競技 第3課目A	
	第16競技	第3課目A (非公認)	JEF 馬場馬術競技 第3課目A	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第17競技	第4課目A★	JEF 馬場馬術競技 第4課目A	
	第18競技	第4課目A (非公認)	JEF 馬場馬術競技 第4課目A	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第19競技	第5課目A★	JEF 馬場馬術競技 第5課目A	
	第20競技	第5課目A (非公認)	JEF 馬場馬術競技 第5課目A	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第21競技	ジュニアライダー団体★	FEI ジュニアライダー団体馬場馬術課目 2009	
	第22競技	ヤングライダー団体★	FEI ヤングライダー団体馬場馬術課目 2009	
	第23競技	セントジョージ賞典★	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009	
	第24競技	第1課目	JEF 馬場馬術競技 第1課目	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第25競技	第2課目A	JEF 馬場馬術競技 第2課目A	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第26競技	第2課目B	JEF 馬場馬術競技 第2課目B	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第27競技	第2課目C	JEF 馬場馬術競技 第2課目C	鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可
	第28競技	自由選択課目（オープン）	JEF、FEI 課目(自由演技を除く)を実施可。 第15-27競技での実施課目は原則そちらでエントリーしてください。	申込書に課目名を記載してください。 鞭・補助具使用可 同一馬複数出場可

2 競技規定

1. 本要項及び、主催者で定めた規定以外は、最新の JEF 競技会規程及び JEF 獣医規程を適用します。
2. 日本馬術連盟公認競技と同課目の非公認競技を行う場合、実施の順番は公認競技→非公認競技となります。
3. 日本馬術連盟公認ではない競技（以下、JEF 非公認競技という）は、鞭、および補助具の使用を可とします。
 ＊使用可能な補助具：鞭、折り返し、ティーデマン、大動（ただし折り返しを付けない）、ネックストレッチ、
 ＊使用できない補助具：スタンディングマルチン、騎乗してのサイドレーン、マグネット付き鈴
 その他、不明な補助具については、大会本部にて審判長に確認をお願いいたします。

- JEF 非公認競技には、同一馬にて複数の出場を可能とします。ただし、人馬ともに同一である場合には、2 回目以降の演技は表彰の対象になりません。同一馬でも選手が異なる場合は、表彰の対象となります。同一馬・同一選手で複数お申し込みの際には、参加申込み用紙に希望の出場順をご記入ください。
- 落馬により失権した同一人馬は、同一競技への追加エントリーは安全のため認めません。
- JEF 非公認競技には、オープン参加（表彰対象とはならない）を受け付けます。
- 第 7・9・21・23 競技は東京都強化指定選手認定基準対象競技とします。

3 参加資格と条件

- 競技場の使用可能時間を考慮し、今大会は参加頭数を制限させていただく可能性があります。制限頭数を超えた場合、申込期限日(1月20日)前にエントリーを締め切る可能性や、参加頭数の削減をお願いする可能性があります。
- 競技進行の関係で、追加申込をお受けできないことがあります。あらかじめご了承ください。
- 参加する選手は、何らかの傷害保険に加入して下さい。
- 選手は必ず誓約書をご提出下さい。誓約書を提出していない選手の出場はお断りします。

<日本馬術連盟公認競技>

- 参加する選手は、日本馬術連盟 A・B 騎乗者資格を有する方とします。
- 出場する馬匹は、日本馬術連盟の馬匹登録済みの馬匹とします。
- 申し込み時に必ず人馬の JEF 登録番号を書き入れて下さい。
- 公認競技における馬の出場は 1 競技につき 1 回限りとし、オープン参加は不可とします。
- 2月15日(土)の競技の追加・変更は前日 16 時まで可能です。2月16日(日)の競技の追加・変更については、前日の全競技終了 30 分後まで可能です。ただし、競技進行上の理由で追加をお断りすることがございますのでご了承ください。

4 表彰規定

- 入賞者は表彰式に正装で参加して下さい。
- 各種目共、優勝～6 位までの入賞馬に対し、入賞リボンを贈ります。但し、自由選択課目とオープン参加の選手は順位・表彰の対象となりません。

5 参加申し込み

- 各書式は、[東京都馬術連盟ホームページ](#)よりダウンロードしてください。
- 申込期限: **2025 年 1 月 20 日(月)**
- 申込先: **tobaren@yk9.so-net.ne.jp**
〒112-0001 東京都文京区白山 5-7-6-102
東京都馬術連盟内(スクーリング大会実行委員会)
Tel:03-6902-9444
- 参加料振込先: **三菱 UFJ 銀行 新宿中央支店 普通預金口座 6335096** (一般社団法人東京都馬術連盟)
- 参加申込み書・入厩届・参加料送金明細のコピーをメール添付にて提出ください(郵送も可)。Fax・現金書留は受付できません。
- 一度お振込み戴いた参加料は返金できません。(但し、頭数制限により、出場をお断りさせていただく場合等、主催者都合による除きます。)
- 馬匹取扱いの者 JRA 馬事公苑への宿泊を希望される場合は**申込用紙 1** に宿泊者を記載し、ホースマネージャー棟宿泊をお申込みください。(各団体 1 名まで)

<特設サイト QR>



<オープンチャット QRJ>



5.参加料

- 競技出場料 (出場 1 回につき)

非公認競技	都馬連会員	¥10,000
	都馬連非会員	¥12,000
	オープン参加、自由選択課目	¥9,000
JEF 公認競技	都馬連会員	¥12,000
	都馬連非会員	¥15,000

- 馬匹登録料 (1 頭につき) : **¥16,000**
- 変更手数料 (申し込み締め切り後の追加・変更一箇所につき) : **¥2,000**
選手や出場競技の変更により参加料の差額が発生した場合は、変更料に加え差額分をご請求させていただきます。

6.入厩

1. 「馬事公苑利用心得」を遵守してください。[東京都馬術連盟ホームページ](#)にて確認できます。
2. 入厩する馬匹は、JRA 馬事公苑「馬事公苑入厩条件」および日本馬術連盟「予防接種実施要領」に定められた条件を満たしている必要があります。（非公認種目出場馬匹にも適用されます）
3. 輸入馬匹は、「輸入検疫証明書」を「馬の健康手帳」に添付してください。また、家畜防疫対策要綱に定める着地検査期間中は入厩出来ません。
4. **入厩届未提出の馬匹は入厩できません。予備馬の入厩を希望される場合は、予備馬である旨を欄外明記の上入厩届に記載ください。**
5. 競技場到着後、直ちに入厩予定馬全ての健康手帳を大会本部へ持参し、入厩手続きを行ってください。健康手帳と引き換えに馬番号札をお渡しします。
6. 入厩:**2025/2/14（金）以降（健康手帳の確認が終わるまで馬匹は運動できません。時間に余裕もって入厩してください。）**
7. 退厩:随時（退厩時に番号札と引換に健康手帳を返却します。必ず主催者に退厩チェックを受けた後退厩してください。）
8. 馬運車は輸送前に消毒を実施してください。
9. 馬匹が馬房から出る際は馬番号札をつけてください。馬番号札は退厩時に大会本部までご返却ください。

7.注意事項

1. 選手及び馬匹取扱者は、競技場周辺或いは練習場等において、馬匹同士、馬匹と人等に事故の無いよう細心の注意を払って下さい。
2. 競技場の使用ルールを遵守し、退厩時の清掃・ゴミの持ち帰りを徹底してください。
3. 馬術競技者としてのマナーを充分守るよう注意して下さい。注意事項・遵守事項を守らない選手・団体に対しては、以降本連盟が主催・担当する競技会への出場をお断りする場合があります。
4. 本連盟ホームページ及び SNS へ選手の皆様の写真・動画を掲載することがあります。また、メディアからの依頼で、写真・動画を提供する場合があります。エントリーの時点で写真等の使用に同意されたとみなしますが、写真・動画の掲載をお断りされる方は主催者までご連絡ください。
5. 競技中の人馬の事故対し、主催者は応急処置を行います但其の責は負いません。